

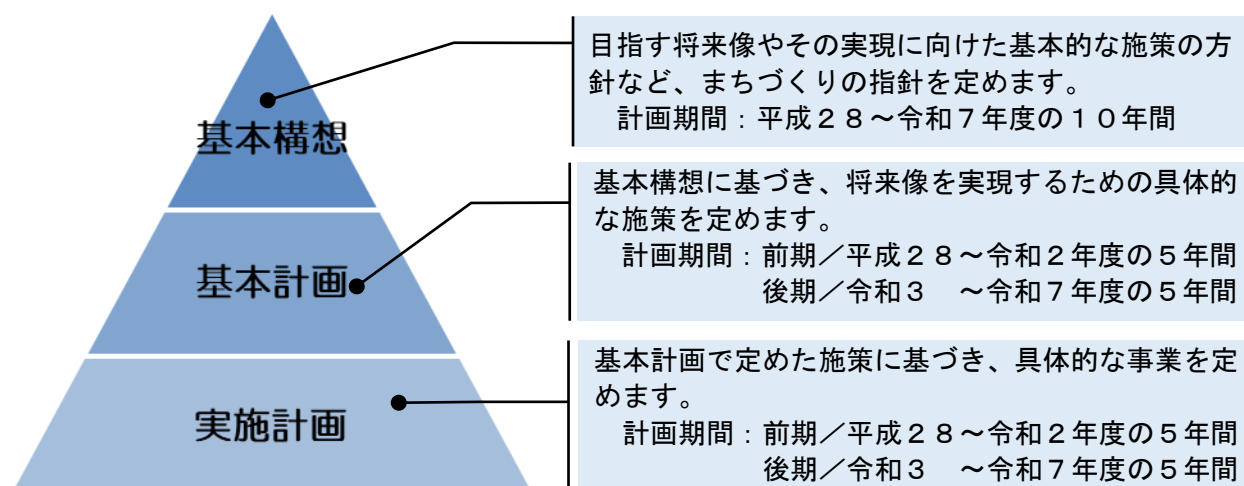
議題 1 産業振興ビジョンについて

1 白井市第 5 次総合計画（2016～2025）

【総合計画の位置づけ】

総合計画は、白井市の行政運営を総合的かつ計画的に推進していくための最上位に位置する計画であり、長期的なまちづくりの方向性を示し、市民と連携しながらまちづくりを推進するための指針となるものです。

また、行政における各分野には、様々な個別計画がありますが、これらの個別計画は総合計画の基本的方向性に沿って策定し、推進していくものです。



H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度	R2 年度	R3 年度	R4 年度	R5 年度	R6 年度	R7 年度
基本構想									
前期基本計画					後期基本計画				
前期実施計画					後期実施計画				

2 白井市産業振興ビジョン（現行）

（１）位置づけ

産業振興ビジョンは、白井市産業振興条例の第４条第２項で規定する「産業の振興に関する施策を計画的かつ効率的に実施するための計画」です。

また、本市の行政運営を総合的かつ計画的に推進していくための最上位計画である白井市第５次総合計画を推進するための個別基幹計画に位置づけています。

そのため、産業振興ビジョンの個別の施策や取組については、第５次総合計画後期基本計画、実施計画事業として取り組んでいます。

（２）基本方針

① 農業

- ・持続可能な農業経営の推進
- ・主要農産物の高付加価値化やブランド化
- ・白井市産農産物の販売の場や販売形態の充実
- ・だれもが農に親しめる環境づくり

② 商業

- ・地域特性を活かした企業誘致（商業）の推進
- ・雇用労働支援の推進
- ・都市拠点である白井・西白井駅周辺の活性化
- ・経営支援・起業創業支援の推進

③ 工業

- ・地域特性を活かした企業誘致（工業）の推進
- ・産業拠点である白井工業団地の活性化
- ・多様な産業集積を活かした異業種・異分野交流
- ・持続可能な工業経営の支援

④ 観光

- ・地域資源を活用した観光資源の創出
- ・魅力ある観光資源の発掘

（３）計画期間

産業振興ビジョンは総合計画の産業分野における基幹計画であるため、その計画期間は総合計画との整合性を図るため１０年間として策定し、基本計画期間である５年ごとに定期見直しを行うことを原則とします。

また、総合計画の見直しや、本市を取り巻く社会情勢や産業動向・経済環境の変化を踏まえて、必要に応じて随時見直しを行います。

なお、現行の産業振興ビジョンは令和３年に策定したことから令和４年度から令和７年度までの４年間の計画となっています。

3 白井市第2次産業振興ビジョン（仮称）改定方針

（1）目 的

現行の白井市産業振興ビジョンは、令和7年度に計画期間が終了すること及び白井市総合計画の計画期間が終了することから新たな計画を定めるものです。

（2）策定方針

原則として現行の計画を踏襲しますが、策定に当たっては本市の特性や強み、現状と課題を多面的・多角的に検証するため、前回行っていなかった市民・市内外事業者へのアンケートや現況調査を行い現状と課題の把握に努めます。

（3）計画期間

令和8年度～令和17年度（中間年度で見直し）

※本ビジョンは白井市総合計画の産業分野における基幹計画であるため、原則に基づき白井市第6次総合計画との整合性を図り10年間とします。また中間年度の令和13年度に見直しを行います。

（4）改定作業

- ・現状と課題まとめ（市内外産業の現況と予測、国内外社会・経済情勢、類似計画等の基礎調査・分析、考慮すべき将来変化の整理等）
- ・庁内調整（特に策定期間が本ビジョンと重なるもの（例：総合計画・都市マスタープラン・農業振興地域整備計画）との調整）
- ・ビジョンの方向性の検討

◎市民の参加を伴うもの

- ・アンケート（作成・配布・取りまとめ・分析）
- ・アンケートに基づくヒアリング
- ・パブリックコメント
- ・審議会（白井市産業振興ネットワーク会議）

議題2 改定スケジュールについて

別添資料3のとおり

議題3 アンケート（案）について

1 アンケートの概要

（１）アンケートの目的

調査は、アンケート調査とヒアリング調査の２つを実施します。アンケート調査は、市民、事業者、農家を対象にして現状や現在抱えている問題、今後の方針の傾向を把握することを目的に行います。

また、ヒアリング調査では、アンケートで把握した傾向の背景にある市民・事業者等の個別事情について深掘りをします。

（２）対象

以下の３種類を対象としたアンケートをそれぞれ実施します。

- ①市民 800人（年代別・無作為抽出）
- ②農業者（社） 100人
- ③製造業・商業社 800社

農業においては、事業者のほとんどが個人経営であり、法人とは異なる回答選択肢等が必要であることから、製造業・商業とは調査票を分けます。

（３）実施方法

対象者にはアンケート（別添資料5-1～5-3）を送付し、以下のいずれかの方法で回答を求めます。

- ① アンケート（案）に記入し、返送
- ② アンケート記載のQRコードを読み取りWebから回答

（４）アンケートで明らかにしたいこと

①市民

- ・市民の就業において市として支援すべき課題とは何か
- ・日常消費において市として支援すべき課題とは何か

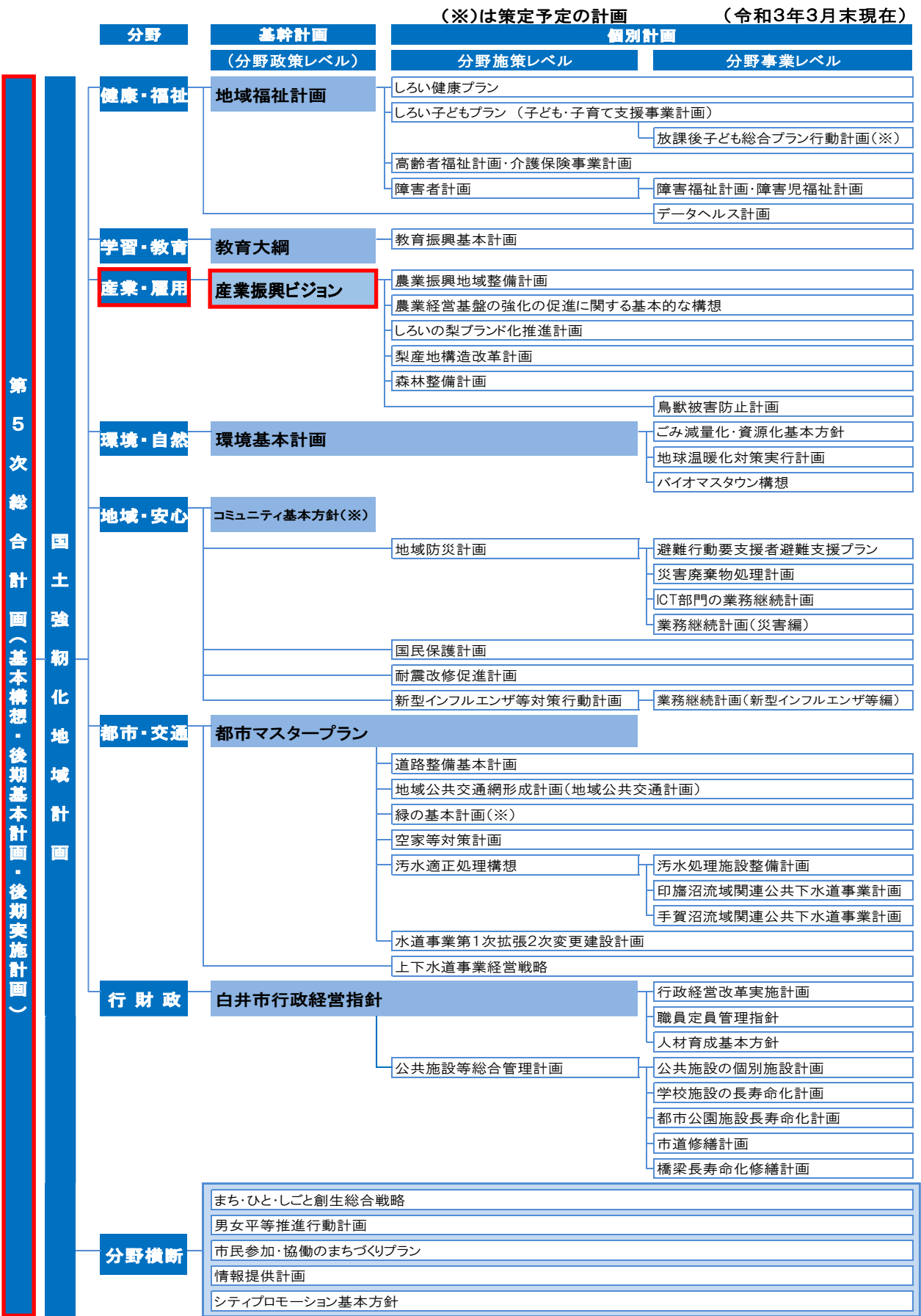
②農業者

- ・どのような農業者が市内に存在するか
- ・市農業を維持・成長させる上で、どのような支援が必要とされているか
- ・行政として介入すべき課題は何か

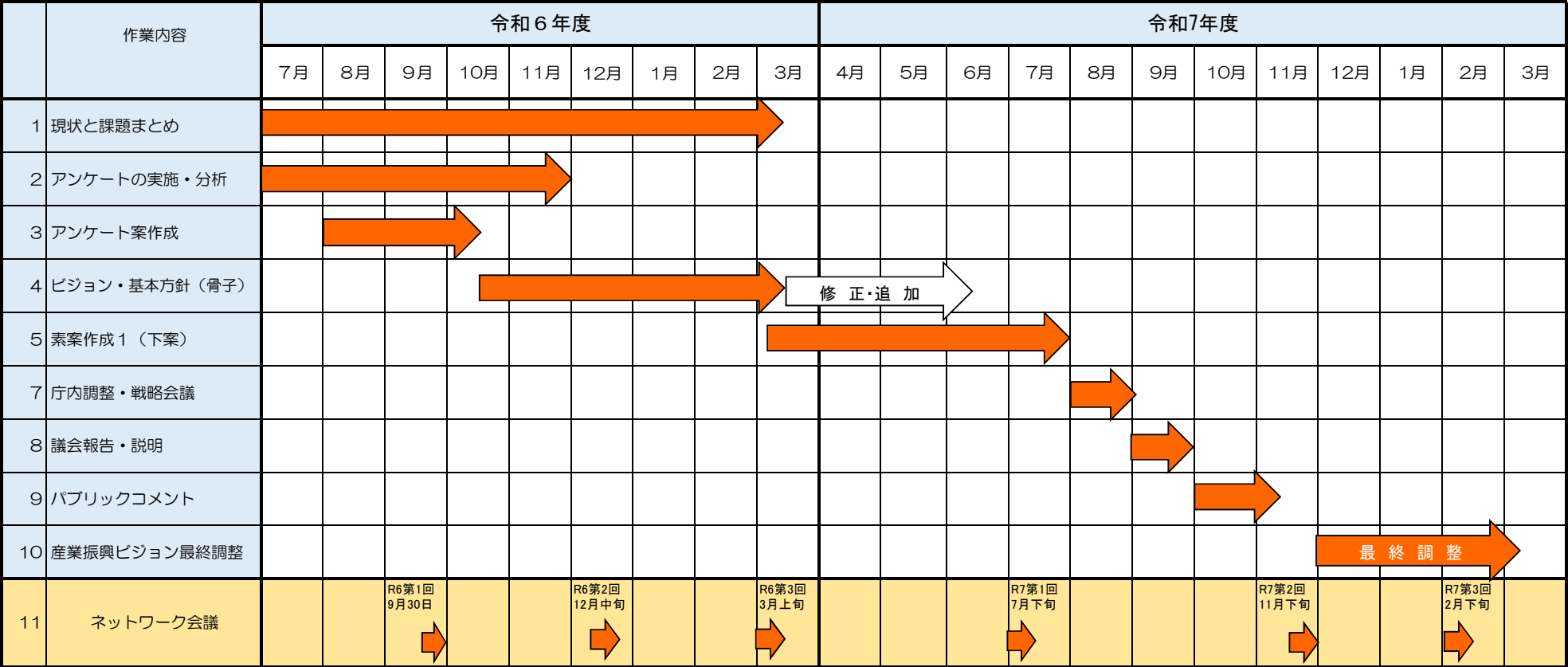
③製造業・商業

- ・どのような事業者が市内に存在するか
- ・製造業・商業を維持・成長させる上で、特に支援すべきはどのような事業者か
- ・行政として介入すべき課題は何か

総合計画と分野別個別計画の関係



白井市第2次産業振興ビジョン（仮称）改定スケジュール



時期	検討事項(予定)
R6. 9. 30【第1回】	現方針の現状、策定方針、スケジュール、アンケート(案)
R6. 12【第2回】	アンケート結果報告、新ビジョンの方向性
R7. 3【第3回】	現状と課題、基本方針
R7. 7【第4回】	素案
R7. 11【第5回】	パブリックコメントの対応
R8. 2【第6回】	第2次産業振興ビジョン最終調整報告

市民向けアンケート分析観点

大論点	小論点	検証方法
白井市の人口構成の特徴 はなにか 問 1 ～ 4	年代的特徴はなにか	単純集計：年齢（2） クロス集計：性別（1）×年齢（2） ※既存の統計結果を利用して他自治体と比較
	世帯構成における特徴はなにか	単純集計：世帯構成（4） クロス集計：年齢（2）×世帯構成（4） ※既存の統計結果を利用して他自治体と比較
	就業先の特徴はなにか	単純集計：職業（5）、勤務先（6） クロス集計：職業（5）×勤務先（6）
市民の就業において市として 支援すべき課題はなにか 問 5 ～ 14	これから就業する人はどの程度 いるか	単純集計：職業（5） クロス集計：年齢（2）×職業（5）
	これから転職する人はどの程度 いるか	単純集計：転職意向（9） クロス集計：年齢（2）×転職意向（9） 勤務地（6）×転職意向（9）
	就業したい地域はどこか	単純集計：転職したい地域（10）、 就業したい地域（13） クロス集計：転職したい地域（10）×転職時に重視すること（11） 就業したい地域（10）×就職時に重視すること（14）
	どのような企業が就業先として 求められているか	単純集計：就業先を選ぶ際に重視したこと（7）、転職先を選ぶ際に 重視すること（11）、就職時に重視すること（14） クロス集計：-
日常消費において市として 支援すべき課題はなにか 問 15 ～ 20	日常的な移動手段はなにか	単純集計：免許の有無（15）、日常の移動手段（16） クロス集計：年齢（2）×免許の有無（15）、 年齢（2）×日常の移動手段（16）
	食料品・日用雑貨品をどこで購 入しているか	単純集計：食料品等を買う場所と頻度（17） クロス集計：年齢（2）×食料品等を買う場所と頻度（17） 居住地域（3）×食料品等を買う場所と頻度（17）
	食料品・日用雑貨品を購入す るうえで重視すること	単純集計：食料品等を購入するうえで重視すること（18） クロス集計：年齢（2）×食料品を購入するうえで重視すること（18） 世帯構成（4）×食料品等を購入するうえで重視すること（18）
	飲食店を利用する地域はどこか	単純集計：利用する飲食店の場所と頻度（19） クロス集計：年齢（2）×利用する飲食店の場所と頻度（19） 居住地域（3）×利用する飲食店の場所と頻度（19）
	飲食店を利用する地域はどこか	単純集計：飲食店を選ぶうえで重視すること（20） クロス集計：年齢（2）×飲食店を選ぶうえで重視すること（20） 世帯構成（4）×飲食店を選ぶうえで重視すること（20）

農業者向けアンケート分析観点

大論点	小論点	検証方法
どのような農家が市内に存在するか 問 1 ～ 4	どの程度の従業員規模の農家が多いか	単純集計：従事者数(1) クロス集計：-
	どの程度の年代の代表者が多いか	単純集計：代表者の年代(2) クロス集計：-
	専業農家はどの程度いるか	単純集計：農業収入の比重(3) クロス集計：-
	どの程度の精算規模の農家が多いか	単純集計：栽培する品目と農地規模(4) クロス集計：-
	どのような相手と取引しているか	単純集計：主な販売先(8) クロス集計：-
市産業を維持・成長させるうえで、特に支援すべきはどのような事業者か 問 5 ～ 11	事業成長しようとしているのはどのような事業者か	単純集計：経営の見通し(5) クロス集計：代表者の年代(2)×経営の見通し(5)
	廃業の見通しである理由はなにか	単純集計：経営の見通し(5), 廃業理由(6) クロス集計：-
	デジタル化を進めようとしているのはどのような事業者か	単純集計：実施したデジタル化の取組(9), 今後実施したいデジタル化の取組(10) クロス集計：代表者の年代(2)×実施したデジタル化の取組(9), 栽培する品目と農地規模(4)×実施したデジタル化の取組(9), 代表者の年代(2)×今後実施したいデジタル化の取組(10), 栽培する品目と農地規模(4)×今後実施したいデジタル化の取組(10)
	デジタル化を進めるにあたっての問題はなにか	単純集計：デジタル化の課題(11) クロス集計：代表者の年代(2)×デジタル化の課題(11), 栽培する品目と農地規模(4)×デジタル化の課題(11)
行政として介入すべき課題はなにか 問 12 ～ 17	事業承継における問題はなにか	単純集計：事業承継の意向(12) クロス集計：代表者の年代(2)×事業承継の意向(12)
	人材面における問題はなにか	単純集計：人材確保のための費用(13), 人材確保のための費用(14) クロス集計：-
	資金繰りにおける問題はなにか	単純集計：資金繰りの課題(17) クロス集計：直近利用した資金調達方法(16)×資金繰りの課題(17)

製造・商業者（社）向けアンケート分析観点

大論点	小論点	検証方法
どのような事業者が市内に存在するか 問 1 ～ 6	白井市に本社をもつ事業者はどの程度か	単純集計：事業所の位置づけ(6) クロス集計：従業員規模(4)×事業所の位置づけ(6)
	どの程度の年代の代表者が多いか	単純集計：代表者の年代(5) クロス集計：-
	どの程度の資本規模の会社が多いか	単純集計：資本金(3) クロス集計：-
	どの程度の従業員規模の会社が多いか	単純集計：従業員規模(4) クロス集計：-
	どの程度の売上規模の会社が多いか	単純集計：売上・利益(7) クロス集計：従業員規模(4)×売上・利益(7)
	どのような相手と取引しているか	単純集計：販売先の業種(13),販売先の地域(14)
		クロス集計：売上・利益(7)×販売先の業種(13) 売上・利益(7)×販売先の地域(14)
市産業を維持・成長させるうえで、特に支援すべきはどのような事業者か 問 7 ～ 17	事業成長しようとしているのはどのような事業者か	単純集計：事業の見通し(8) クロス集計：代表者の年代(5)×事業の見通し(8)
	廃業の見通しである理由はなにか	単純集計：事業の見通し(8),廃業理由(9) クロス集計：-
	市外に移転しようとしている事業者における移転理由はなにか	単純集計：移転予定(11),移転理由(12) クロス集計：売上・利益(7)×移転予定(11) 売上・利益(7)×移転理由(12)
	デジタル化を進めようとしているのはどのような事業者か	単純集計：実施したデジタル化の取組(15), 今後実施するデジタル化の取組(16) クロス集計：代表者の年代(5)×実施したデジタル化の取組(15), 売上・利益(7)×実施したデジタル化の取組(15), 代表者の年代(5)×今後実施するデジタル化の取組(16), 売上・利益(7)×今後実施するデジタル化の取組(16)
	デジタル化を進めるにあたっての問題はなにか	単純集計：デジタル化の課題(17) クロス集計：代表者の年代(5)×デジタル化の課題(17) 売上・利益(7)×デジタル化の課題(17)
行政として介入すべき課題はなにか 問 18 ～ 24	事業承継における問題はなにか	単純集計：事業承継の意向(18) クロス集計：代表者の年代(5)×事業承継の意向(18)
	人材面における問題はなにか	単純集計：不足している人材(19) クロス集計：不足している人材(19)×人材確保の取組(20), 不足している人材(19)×採用の予算(21)
	資金繰りにおける問題はなにか	単純集計：資金繰りの課題(24) クロス集計：直近利用した資金調達方法(23)×資金繰りの課題(24)

市民向けアンケート（案）

回答していただく方のプロフィールを教えてください

問1 性別を教えてください（1つだけ○）

- (ア) 男性
- (イ) 女性
- (ウ) 無回答

問2 ご年齢を教えてください（1つだけ○）

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| (ア) 16～18 歳 | (エ) 40～49 歳 | (キ) 70 歳以上 |
| (イ) 19～29 歳 | (オ) 50～59 歳 | |
| (ウ) 30～39 歳 | (カ) 60～69 歳 | |

問3 お住まいの地域を教えてください（1つだけ○）

- | | | |
|---------|---------|----------|
| (ア) 神々廻 | (サ) 中 | (ナ) 堀込 |
| (イ) 白井 | (シ) 名内 | (ニ) 大山口 |
| (ウ) 復 | (ス) 今井 | (ヌ) 七次台 |
| (エ) 根 | (セ) 河原子 | (ネ) 池の上 |
| (オ) 大松 | (ソ) 平塚 | (ノ) 桜台 |
| (カ) 富士 | (タ) 十余一 | (ハ) けやき台 |
| (キ) 木 | (チ) 清戸 | (ヒ) 野口 |
| (ク) 折立 | (ツ) 谷田 | (フ) 笹塚 |
| (ケ) 富塚 | (テ) 清水口 | |
| (コ) 西白井 | (ト) 南山 | |

問4 世帯構成を教えてください（1つだけ○）

- | | |
|---------------|-----------------|
| (ア) 単身 | (オ) 親・配偶者と自身 |
| (イ) 配偶者と自身 | (カ) 親・配偶者・子供と自身 |
| (ウ) 配偶者・子供と自身 | (キ) 親・子供と自身 |
| (エ) 子供と自身 | |

就業について教えてください

問5 ご職業を教えてください（1つだけ○）

- | | |
|------------------|----------------|
| (ア) 学生 | ⇒問 12 へ進んでください |
| (イ) 自営業 | ⇒問 6 へ進んでください |
| (ウ) 正規雇用（フルタイム） | ⇒問 6 へ進んでください |
| (エ) 正規雇用（時間短縮） | ⇒問 6 へ進んでください |
| (オ) 非正規雇用（フルタイム） | ⇒問 6 へ進んでください |

- | | |
|-------------------------------|----------------|
| (カ) 非正規雇用（アルバイト・パート） | ⇒問 6 へ進んでください |
| (キ) 家事・育児 | ⇒問 15 へ進んでください |
| (ク) 年金受給中もしくは年金受給予定であり、働いていない | ⇒問 15 へ進んでください |
| (ケ) クには該当せず働いていない | ⇒問 15 へ進んでください |

問6 勤務先のある地域を教えてください（１つだけ○）

- (ア) 白井市内
(イ) 近隣市（柏市、印西市、八千代市、船橋市、鎌ヶ谷市）
(ウ) 左記以外の千葉県内の地域
(エ) 東京都内
(オ) その他（ ）

問7 就業先を選ぶ際に重視したことのうち、特に優先順位の高いものを3つまで教えてください（3つまで○）

- | | |
|-----------------|----------------------|
| (ア) 企業規模の大きさ | (コ) 将来大きな昇給が見込める |
| (イ) 名声・ブランド | (サ) 福利厚生が充実している |
| (ウ) 上場している | (シ) 残業が少ない |
| (エ) スキルや経験が活かせる | (ス) 性別問わず活躍できる |
| (オ) 希望する勤務地である | (セ) 在宅・時短等柔軟な働き方ができる |
| (カ) 人材育成が充実している | (ソ) 副業・兼業ができる |
| (キ) 望んでいる業種である | (タ) 研究室やゼミとのつながり |
| (ク) 望んでいる職種である | (チ) 在職している知人とのつながり |
| (ケ) 入社時の給与が高い | (ツ) その他 |

問8 働き先の会社・団体の業種について教えてください（1つだけ○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| (ア) 農業・林業 | (サ) 不動産 |
| (イ) 漁業 | (シ) 専門サービス・学術 |
| (ウ) 建設業 | (ス) 宿泊業 |
| (エ) 製造業 | (セ) 飲食サービス |
| (オ) 電気・ガス等インフラ関連 | (ソ) 生活関連サービス・娯楽 |
| (カ) 情報通信 | (タ) 教育・学習支援業 |
| (キ) 運輸 | (チ) 医療・福祉 |
| (ク) 卸売業 | (ツ) 公務 |
| (ケ) 小売業 | (テ) その他 |
| (コ) 金融・保険 | |

問9 転職の意向を教えてください（1つだけ○）

- (ア) いますぐに転職したい ⇒問 10 へ進んでください
(イ) 2, 3 か月以内に転職したい ⇒問 10 へ進んでください

- (ウ) 半年以内に転職したい ⇒問 10 へ進んでください
(エ) 1 年以内に転職したい ⇒問 10 へ進んでください
(オ) 将来的に転職したい ⇒問 10 へ進んでください
(カ) 転職するつもりはない ⇒問 15 へ進んでください

問10 転職したい地域を教えてください（1つだけ○）

- (ア) 白井市内
(イ) 近隣市（柏市、印西市、八千代市、船橋市、鎌ヶ谷市）
(ウ) ア・イ以外の千葉県内の地域
(エ) 東京都内
(オ) ア～エ以外の地域

問11 転職先を選ぶ際に重視することをすべて選び、特に優先順位の高いものを3つまで教えてください（3つまで○）

- (ア) 企業規模の大きさ
(イ) 名声・ブランド
(ウ) 上場している
(エ) スキルや経験が活かせる
(オ) 希望する勤務地である
(カ) 人材育成が充実している
(キ) 望んでいる業種である
(ク) 望んでいる職種である
(ケ) 入社時の給与が高い
- (コ) 将来大きな昇給が見込める
(サ) 福利厚生が充実している
(シ) 残業が少ない
(ス) 性別問わず活躍できる
(セ) 在宅・時短等柔軟な働き方ができる
(ソ) 副業・兼業ができる
(タ) 研究室やゼミとのつながり
(チ) 在職している知人とのつながり
(ツ) その他（ ）

問12 通学先のある地域を教えてください（1つだけ○）

- (ア) 白井市内
(イ) 近隣市（柏市、印西市、八千代市、船橋市、鎌ヶ谷市）
(ウ) 左記以外の千葉県内の地域
(エ) 東京都内
(オ) その他の地域（ ）

問13 将来的に就業したい地域を教えてください（1つだけ○）

- (ア) 白井市内
(イ) 近隣市（柏市、印西市、八千代市、船橋市、鎌ヶ谷市）
(ウ) ア・イ以外の千葉県内の地域
(エ) 東京都内
(オ) その他の地域（ ）
(カ) 就職するつもりはない

問14 就職先を選ぶ際に重視することをすべて選び、特に優先順位の高いものを3つまで教えてください（3つまで○）

- | | |
|-----------------|----------------------|
| (ア) 企業規模の大きさ | (コ) 将来大きな昇給が見込める |
| (イ) 名声・ブランド | (サ) 福利厚生が充実している |
| (ウ) 上場している | (シ) 残業が少ない |
| (エ) スキルや経験が活かせる | (ス) 性別問わず活躍できる |
| (オ) 希望する勤務地である | (セ) 在宅・時短等柔軟な働き方ができる |
| (カ) 人材育成が充実している | (ソ) 副業・兼業ができる |
| (キ) 望んでいる業種である | (タ) 研究室やゼミとのつながり |
| (ク) 望んでいる職種である | (チ) 在職している知人とのつながり |
| (ケ) 入社時の給与が高い | (ツ) その他 () |

移動・消費について教えてください

問15 自動車等の免許の有無及び所有の有無について教えてください（自動車及び原付・二輪について、それぞれ該当する欄に○）

	免許の有無		所有の有無		
	免許あり	免許なし	専用の自動車等を 所有している	家族と共用の自動車等を所有している	所有していない
自動車					
原付・二輪					

問16 日常の移動手段について教えてください（移動の目的ごとに、あてはまるものすべてに○）

	徒歩	自転車	電車	原付・二輪	自動車	バス	その他
通学・通勤							
買い物（日常的なもの）							
通院							
趣味・習いごと							

問17 食料品・日用雑貨品の買い物について、以下のそれぞれの店舗に訪問する頻度を教えてください（各店舗につき、1つだけ○）

	週 5~7 回程度	週 2~4 回程度	週 1回 程度	月 2回 程度	月 1回 程度	年に数回 程度	利用 しない
市内の個人店							
市内のコンビニ							
市内のスーパー・量販店							
近隣市の個人店							
近隣市のコンビニ							
近隣市のスーパー・量販店							
勤務先周辺の個人店							
勤務先周辺のコンビニ							
勤務先周辺の スーパー・量販店							

問18 食料品・日用雑貨品を購入するうえで、以下の項目についてどの程度重視するか、教えてください（各項目につき、1つだけ○）

	非常に重視する	やや重視する	あまり重視しない	重視しない	どちらとも言えない
生産者が身近に感じられる	●	●	●	●	●
白井市で生産されたものである	●	●	●	●	●
少しでも安く購入できる	●	●	●	●	●
商品の安全性が担保されている	●	●	●	●	●
品質が高い	●	●	●	●	●

問19 飲食店について、以下のそれぞれの店舗に訪問する頻度を教えてください（各店舗につき、1つだけ○）

	週 5~7 回程度	週 2~4 回程度	週 1 回程 度	月 2 回程 度	月 1 回程 度	年に数回 程度	利用 しない
市内の個人店							
市内のチェーン店							
近隣市の個人店							
近隣市のチェーン店							
勤務先周辺の個人店							
勤務先周辺のチェーン店							

問20 飲食店を選ぶうえで、以下の項目についてどの程度重視するか、教えてください（各項目につき、1つだけ○）

	非常に重視する	やや重視する	あまり重視しない	重視しない	どちらとも言えない
生産者が身近に感じられる	●	●	●	●	●
白井市で生産された食材を使っている	●	●	●	●	●
少しでも安く飲食できる	●	●	●	●	●
商品の安全性が担保されている	●	●	●	●	●
品質が高い	●	●	●	●	●

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

農業事業者向けアンケート（案）

貴社のプロフィールを教えてください

問1 あなたの農地で農業に従事している人数を教えてください

（ ）人

問2 代表者の年齢を教えてください

（ ）歳

問3 あなたの農業による収入は以下のどれに該当しますか（1つだけ○）

（ア）農業収入のみ

（イ）農業所得が主である（第一種兼業農家）

（ウ）農業以外の所得が主である（第二種兼業農家）

問4 あなたが栽培している品目及びその農地の規模を教えてください（品目ごとにあてはまる欄に1つずつ○）

		農地面積							
		栽培して いない	～50a	51 ～100a	101 ～200a	201a ～300a	301 ～500a	501 ～1,000a	1,001a 以上
品 目	水稻								
	麦・豆类								
	野菜								
	果実（なし）								
	果実（なし以外）								
	飼料作物								
	食用肉								
	その他品目（ ）								
遊休化している農地									

貴社の経営方針について教えてください

問5 今後の農地経営の見通しを教えてください（1つだけ○）

（ア）全体的に拡大する見通し

⇒問 7 へ進んでください

（イ）現状維持する見通し

⇒問 7 へ進んでください

（ウ）全体的に縮小する見通し

⇒問 7 へ進んでください

（エ）一部の品目を拡大し、一部の品目を縮小する

⇒問 7 へ進んでください

拡大する品目（ ）

縮小する品目（ ）

（オ）廃業する見通し

⇒問 6 へ進んでください

問6 問5で(オ)と回答した方にうかがいます。廃業の見通しである理由を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) 経営の先行き不安 (ウ) 承継する人がいない
(イ) 経営者の高齢化・健康面の不安 (エ) 創業時・承継時から自分の代でやめる予定

問7 今後の貴社の事業方針を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------|-------------------|
| (ア) 新たな農業用機械の導入 | (キ) 多品種栽培 |
| (イ) 独自の販路開拓 | (ク) 農産物の加工 |
| (ウ) 有機栽培や減農薬栽培 | (ケ) レストラン等の飲食店の開業 |
| (エ) 直売所での販売拡大 | (コ) 現状維持 |
| (オ) 特定の作物への絞り込み | (カ) その他（ ） |
| (カ) ハウス栽培等の施設化 | |

対外的な取引について教えてください

問8 主な販売先を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|---------------|--------------------|
| (ア) 農協 | (カ) 食品製造業・外食事業者 |
| (イ) 農協以外の集荷団体 | (キ) 庭先販売 |
| (ウ) 市場 | (ク) インターネット販売 |
| (エ) 直売所 | (ケ) その他（ ） |
| (オ) 小売事業者 | (コ) 自家用のみで販売はしていない |

デジタル化の課題について教えてください

問9 これまでにどのようなデジタル化の取組を行ったか、教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) コミュニケーションツールの導入 (カ) EC サイトを通じた販売
(イ) 情報システムによる在庫や売上の管理 (キ) ビジネスモデルの変革
(ウ) PC 上の作業の自動化 (ク) 取組んでいない
(エ) 機械による作業の自動化 (ケ) その他
(オ) チャットボットによる問合せ対応 ()

問10 今後、どのようなデジタル化の取組を進めたいか、教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) コミュニケーションツールの導入 (カ) EC サイトを通じた販売
(イ) 情報システムによる在庫や売上の管理 (キ) ビジネスモデルの変革
(ウ) PC 上の作業の自動化 (ク) 取組む意向はない ⇒問 12 へ進んでください
(エ) 機械による作業の自動化 (ケ) その他
(オ) チャットボットによる問合せ対応 ()

問11 デジタル化を進めるにあたって、障壁となっていることを教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) デジタルに対する従業員の抵抗感が大きい
- (イ) 具体的なソリューションが分からない
- (ウ) ソリューション導入のための費用を捻出できない
- (エ) 社内外に頼れる相談相手がいない
- (オ) 業務ごとに個別に導入したソリューションをつなぐノウハウがない
- (カ) 自社の取組だけでは解決できない業界や地域横断的な課題を抱えている
- (キ) 事業所に決定権がない
- (ク) その他（ ）

人材面の課題について教えてください

問12 事業承継の意向を教えてください（1つだけ○）

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| (ア) 決まっている（親族） | (オ) まだ決める必要がない |
| (イ) 決まっている（親族以外） | (カ) 承継しない |
| (ウ) 候補はいるがきまっていない | (キ) 本社ではないため事業承継者はいない |
| (エ) 承継したいが候補がいない | (ク) その他（ ） |

問13 人材確保のために行っている取組を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|------------------|----------------|
| (ア) 外部からの人材採用 | ⇒問 14 へ進んでください |
| (イ) 親族への協力の要請 | ⇒問 14 へ進んでください |
| (ウ) 知人・友人への協力の要請 | ⇒問 14 へ進んでください |
| (エ) 同業者への協力の要請 | ⇒問 14 へ進んでください |
| (オ) その他（ ） | ⇒問 14 へ進んでください |
| (カ) 特に取組んでいない | ⇒問 15 へ進んでください |

問14 人材確保のために使っている費用の規模を教えてください（1つだけ○）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| (ア) 費用をかけていない | (キ) 50 万円～100 万円 |
| (イ) 5 万円未満 | (ク) 100 万円～200 万円未満 |
| (ウ) 5 万～10 万円未満 | (ケ) 200 万円～300 万円 |
| (エ) 10 万～20 万円未満 | (コ) 300 万円～500 万円未満 |
| (オ) 20 万円～30 万円未満 | (サ) 500 万円以上 |
| (カ) 30 万円～50 万円未満 | |

資金面の課題について教えてください

問15 手元資金の今後の主な使途を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------------|-------------------|
| (ア) 新たな農地等の取得 | (キ) 農機具等のリース料の支払い |
| (イ) 農地等の賃借料の支払い | (ク) 加工施設の設置 |
| (ウ) 農地等の改良・造成 | (ケ) 役員報酬 |
| (エ) 農舎・畜舎・ハウスの設置 | (コ) 賞与 |
| (オ) トラクター等の農機具の購入 | (サ) 人材の採用 |
| (カ) 農業用ソフトウェアの購入 | (シ) その他（ ） |

問16 直近利用した資金調達方法を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) 外部から資金調達をしていない（自己資金のみ）
(イ) 銀行・信用金庫からの融資
(ウ) 農協からの融資
(エ) コロナ禍のゼロゼロ融資
(オ) 日本政策金融公庫からの融資（ゼロゼロ融資を除く）
(カ) 白井市中小企業資金融資制度
(キ) 投資家・ベンチャーキャピタル等による増資
(ク) 補助金・助成金
(ケ) クラウドファンディング
(コ) その他（ ）

問17 資金繰りにおける課題を教えてください（1つだけ○）

- (ア) 事業は好調だが資金繰りは苦しい
(イ) 事業が不調で資金繰りも苦しい
(ウ) 安定しており、課題はない

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

貴社のプロフィールを教えてください

問1 貴社の創業年を西暦で教えてください

（ ） 年

問2 法人・個人事業主の別を教えてください（1つだけ○）

（ア） 法人 ⇒問 3 へ進んでください

（イ） 個人事業主 ⇒問 4 へ進んでください

問3 問 2 でアと回答した方にうかがいます。貴社の資本金を教えてください

（ ） 円

問4 貴社の従業員数を教えてください

（ ） 人

問5 代表者の方の年齢を教えてください

（ ） 歳

問6 事業所の位置づけを教えてください（1つだけ○）

（ア） 本社である

（イ） 当事業所が本社で市外にも事業所がある

（ウ） 市外に本社がある

貴社の経営方針について教えてください

問7 直近 3 年間の売上高・経常利益を教えてください

	売上高	経常利益
2023 年度	円	円
2022 年度	円	円
2021 年度	円	円

問8 今後の事業拡大の見通しを教えてください（1つだけ○）

（ア） 拡大する見通し ⇒問 10 へ進んでください

（イ） 現状維持する見通し ⇒問 10 へ進んでください

（ウ） 縮小する見通し ⇒問 10 へ進んでください

（エ） 廃業する見通し ⇒問 9 へ進んでください

問9 問8でエと回答した方にうかがいます。廃業の見通しである理由を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) 経営の先行き不安 (エ) 承継する人がいない
(イ) 主要顧客との取引終了 (オ) 借入金・個人保証の問題
(ウ) 経営者の高齢化・健康面の不安 (カ) 創業時・承継時から自分の代でやめる予定

問10 今後の貴社の事業方針を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-----------------------|------------------------------|
| (ア) 新規事業の立ち上げ | (ク) 従業員の確保 |
| (イ) 新製品・新サービスの開発 | (ケ) 従業員の育成 |
| (ウ) 既存の製品・サービスの取引単価向上 | (コ) 業務の効率化 |
| (エ) 既存の製品・サービスの取引数向上 | (サ) 仕入れ等の見直し |
| (オ) 既存顧客との関係性強化 | (シ) DX（デジタル・トランスフォーメーション）の推進 |
| (カ) 顧客の拡大 | (ス) 現状維持 |
| (キ) 既存事業の利益率向上 | |

問11 今後の事業所の移転予定について教えてください（1つだけ○）

- (ア) 現状維持 ⇒問 13 へ進んでください
(イ) 市内の他事業所に移転する予定 ⇒問 13 へ進んでください
(ウ) 市外の他事業所に移転する予定 ⇒問 13 問 12 へ進んでください
(エ) 本社ではないため決定権がない ⇒問 13 へ進んでください

問12 問 11 でウと回答した方にうかがいます。市外に移転する理由を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) 購買者・顧客が少ない
(イ) 家賃や交通費等のコストが高い
(ウ) 物流の利便性が低い
(エ) 通勤の利便性が低い
(オ) 求める施設・設備がない
(カ) より広い土地が必要/その他

対外的な取引について教えてください

問13 貴社の主な販売先の業種を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| (ア) 個人 | (サ) 金融・保険 |
| (イ) 農業・林業 | (シ) 不動産 |
| (ウ) 漁業 | (ス) 専門サービス・学術 |
| (エ) 建設業 | (セ) 宿泊業 |
| (オ) 製造業 | (ソ) 飲食サービス |
| (カ) 電気・ガス等インフラ関連 | (タ) 生活関連サービス・娯楽 |
| (キ) 情報通信 | (チ) 教育・学習支援業 |
| (ク) 運輸 | (ツ) 医療・福祉 |
| (ケ) 卸売業 | (テ) 公務 |
| (コ) 小売業 | (ト) その他（ ） |

問14 貴社の主な販売先の立地を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) 白井市内
(イ) 近隣市（柏市、印西市、八千代市、船橋市、鎌ヶ谷市）
(ウ) ア・イ以外の千葉県内の地域
(エ) 東京都内
(オ) それ以外

デジタル化の課題について教えてください

問15 これまでにどのようなデジタル化の取組を行ったか、教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) コミュニケーションツールの導入
(イ) 情報システムによる在庫や売上の管理
(ウ) PC 上の作業の自動化
(エ) 機械による作業の自動化
(オ) チャットボットによる問合せ対応
- (カ) EC サイトを通じた販売
(キ) ビジネスモデルの変革
(ク) 取組んでいない
(ケ) その他
- ()

問16 今後、どのようなデジタル化の取組を進めたいか、教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) コミュニケーションツールの導入 (カ) EC サイトを通じた販売
(イ) 情報システムによる在庫や売上の管理 (キ) ビジネスモデルの変革
(ウ) PC 上の作業の自動化 (ク) 取組む意向はない ⇒問 18 へ進んでください
(エ) 機械による作業の自動化 (ケ) その他
(オ) チャットボットによる問合せ対応 ()

問17 問 16 でク以外と回答した方にうかがいます。デジタル化を進めるにあたって、障壁となっていることを教えてください
(あてはまるもの全てに○)

- (ア) デジタルに対する従業員の抵抗感が大きい
(イ) 具体的なソリューションが分からない
(ウ) ソリューション導入のための費用を捻出できない
(エ) 社内外に頼れる相談相手がいない
(オ) 業務ごとに個別に導入したソリューションをつなぐノウハウがない
(カ) 自社の取組だけでは解決できない業界や地域横断的な課題を抱えている
(キ) 事業所に決定権がない
(ク) その他 ()

人材面の課題について教えてください

問18 事業承継の意向を教えてください（1つだけ○）

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| (ア) 決まっている（親族） | (オ) まだ決める必要がない |
| (イ) 決まっている（親族以外） | (カ) 承継しない |
| (ウ) 候補はいるがきまっていない | (キ) 本社ではないため事業承継者はいない |
| (エ) 承継したいが候補がない | (ク) その他（ ） |

問19 どのような業務領域において人材が不足しているか、教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------|---------------|
| (ア) 企画・開発 | (ク) 事務職 |
| (イ) マーケティング | (ケ) 海外取引 |
| (ウ) 営業 | (コ) IT 担当 |
| (エ) 販売 | (サ) デザイナー |
| (オ) 技術職 | (シ) 特に不足していない |
| (カ) 法務 | (ス) その他（ ） |
| (キ) 財務 | |

問20 人材確保のためにやっている取組を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) 新卒採用（高卒）
- (イ) 新卒採用（高専・短大・専門学校・大卒）
- (ウ) 中途採用（未経験者）
- (エ) 中途採用（経験者・有資格者）
- (オ) 特に取組んでいない

問21 人材確保のために使っている費用の規模を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| (ア) 費用をかけていない | (キ) 50 万円～100 万円 |
| (イ) 5 万円未満 | (ク) 100 万円～200 万円未満 |
| (ウ) 5 万～10 万円未満 | (ケ) 200 万円～300 万円 |
| (エ) 10 万～20 万円未満 | (コ) 300 万円～500 万円未満 |
| (オ) 20 万円～30 万円未満 | (サ) 500 万円以上 |
| (カ) 30 万円～50 万円未満 | |

資金面の課題について教えてください

問22 手元資金の今後の主な使途を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- | | |
|-------------|----------|
| (ア) 当面の運転資金 | (ウ) 内部留保 |
| (イ) 従業員の賃上げ | (エ) 設備投資 |

- | | |
|------------------|-------------|
| (オ) 人材確保 | (ケ) 役員報酬 |
| (カ) 有利子負債の削減 | (コ) 賞与 |
| (キ) 人材育成・福利厚生の充実 | (サ) 株主への配当 |
| (ク) 研究開発 | (シ) その他 () |

問23 直近利用した資金調達方法を教えてください（あてはまるもの全てに○）

- (ア) 外部から資金調達をしていない（自己資金のみ）
- (イ) 銀行・信用金庫からの融資
- (ウ) 農協からの融資
- (エ) コロナ禍のゼロゼロ融資
- (オ) 日本政策金融公庫からの融資（ゼロゼロ融資を除く）
- (カ) 白井市中小企業資金融資制度
- (キ) 投資家・ベンチャーキャピタル等による増資
- (ク) 補助金・助成金
- (ケ) クラウドファンディング
- (コ) その他 ()

問24 資金繰りにおける課題を教えてください（1つだけ○）

- (ア) 事業は好調だが資金繰りは苦しい
- (イ) 事業が不調で資金繰りも苦しい
- (ウ) 安定しており、課題はない

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

白井市産業振興条例

(目的)

第 1 条 この条例は、産業の振興が地域社会に果たす役割の重要性に鑑み、産業の振興について基本理念その他の基本となる事項を定め、市、事業者、産業経済団体及び市民の役割等を明らかにすることにより、産業の振興に関する施策を総合的に推進し、地域経済の活性化を図り、もって市民が暮らしやすいまちづくりの実現に寄与することを目的とする。

(用語の定義)

第 2 条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 事業者 市内において事業活動を行う者で、農業者や個人事業主を含む。
- (2) 産業経済団体 農業協同組合、商工会、工業団体、事業協同組合、商店会その他の産業の振興に寄与する団体をいう。
- (3) 地産地消 市内で生産若しくは製造されたもの若しくはこれらを原材料として製造若しくは加工されたもの又は市内で提供されるサービスを消費し、又は利用することをいう。

(基本理念)

第 3 条 産業の振興は、事業者自らの創意工夫及び自主的な努力並びにこれらの尊重を基本として、市、事業者、産業経済団体及び市民の協力の下に、推進しなければならない。

2 産業の振興は、地域経済の循環及び雇用の拡大が図られるよう推進しなければならない。

3 産業の振興は、経済的社会的環境の変化に対応して推進しなければならない。

(市の責務)

第 4 条 市は、前条に掲げる基本理念にのっとり、次に掲げる産業

の振興に関する施策を講じなければならない。

- (1) 人の交流の促進並びに情報の収集、発信及び共有を図ること。
- (2) 農商工の連携及び産学連携を支援すること。
- (3) 地産地消の支援を図り、地域経済の循環を促進すること。
- (4) 工事の発注及び物品、役務等の調達に当たっては、事業者の受注機会の確保を図ること。
- (5) 学校において児童及び生徒の勤労観及び職業観を育てるための教育の充実を図ること。
- (6) 企業立地を促進し、産業の集積を図ること。
- (7) 事業者の経営基盤の安定を支援すること。
- (8) 道路、交通その他の産業基盤の整備を図ること。
- (9) 環境に配慮した産業活動の持続的な発展を支援すること。
- (10) 雇用及び就労を支援すること。

2 市は、産業の振興に関する施策を計画的かつ効率的に実施しなければならない。

3 市は、産業の振興に関し、必要な調査及び研究に努めなければならない。

(事業者の役割)

第5条 事業者は、自らの事業の発展、経営の革新、人材の育成、従業員の福利厚生の向上、雇用の拡大並びに消費生活の安定及び安全の確保に努めるものとする。

2 事業者は、法令を遵守するとともに、自らの事業活動に期待される社会的な意義及び役割を認識し、これに応えるよう努めるものとする。

3 事業者は、自らが地域社会における構成員であるとの認識に立ち、産業経済団体への加入等により、相互に協力するよう努めるものとする。

4 事業者は、市が行う産業の振興に関する施策及び産業経済団体が行う産業の振興のための活動に協力するよう努めるものとする。

5 事業者は、事業活動に当たって、事業者相互の連携を図り、共同開発による経費の削減、技術の向上、情報の共有化等に努めるものとする。

6 事業者は、地域経済の循環に貢献するよう努めるものとする。

（産業経済団体の役割）

第6条 産業経済団体は、事業者自らの創意工夫及び自主的な努力による取組を支援するとともに、市が行う産業の振興に関する施策に協力するよう努めるものとする。

（市民の理解と協力）

第7条 市民は、産業の振興が市民生活の維持及び向上、地域経済の循環並びに雇用の拡大に寄与することを理解し、地産地消に取り組む等産業の振興に協力するよう努めるものとする。

（白井市産業振興ネットワーク）

第8条 産業の振興に関する重要事項を調査審議するため、白井市産業振興ネットワーク（以下「ネットワーク」という。）を置く。

2 ネットワークは、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議する。

(1) 産業の振興に関する施策

(2) この条例の見直しに関する事項

(3) 前2号に掲げるもののほか、産業の振興に関する事項

3 ネットワークは、産業の振興に関する事項について、市長に意見を述べることができる。

4 ネットワークは、委員15人以内をもって組織し、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

(1) 学識経験を有する者

(2) 産業経済団体の代表者

(3) 事業者の代表者

(4) 市民

(5) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

- 5 委員の任期は3年とする。ただし、再任を妨げない。
- 6 委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 7 前各項に定めるもののほか、ネットワークの組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。
(委任)

第9条 この条例の施行に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この条例は、平成25年4月1日から施行する。

白井市産業振興ネットワーク規則

（趣旨）

第1条 この規則は、白井市産業振興条例（平成25年白井市条例第14号。以下「条例」という。）第8条第7項の規定により、白井市産業振興ネットワーク（以下「ネットワーク」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

（委員長及び副委員長）

第2条 ネットワークに、委員長及び副委員長を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理し、ネットワークを代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第3条 ネットワークの会議は、委員長が招集し、委員長が会議の議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

（庶務）

第4条 ネットワークの庶務は、商工振興担当課において処理する。

（委任）

第5条 この規則に定めるもののほか、ネットワークの運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

【継】白井市第2次産業振興ビジョン（仮称）改定支援業務委託仕様書**1、委託業務名**

【継】白井市第2次産業振興ビジョン（仮称）改定支援業務委託

2、業務の目的

市では、平成25年度に、産業の振興に関する施策を総合的に推進し、地域経済の活性化を図っていくことを目的とした白井市産業振興条例が制定され、様々な取り組みを行ってきている。

また平成28年度から「ときめきとみどりあふれる快活都市」を10年後の将来像とした白井市第5次総合計画をスタートしており、計画的に推進していくこととしている。

白井市産業振興ビジョン（以下「現行ビジョン」という。）は、総合計画で掲げられた将来像を産業面から達成するために必要な政策の方向性を示すものであり、市の産業分野全般の指針として、令和4年度から計画期間が開始しているが、白井市第5次総合計画の期間と合わせ令和7年度をもって終了することから、令和8年度から令和17年度を計画期間とする白井市第2次産業振興ビジョン（仮称）（以下「次期ビジョン」という。）の策定を行う。

次期ビジョンを策定するにあたっては、現行ビジョンの現状分析・評価及び課題等を整理し、産業関係者・事業者等や市民の意見を的確に把握するためのアンケート調査に加え、国や都道府県の政策、社会等の動向及び展望を調査・分析した上で、白井市産業振興条例や、最上位計画であり計画期間を同じくする白井市総合計画はもちろん、白井市都市マスタープランをはじめとする他の個別基幹計画と整合性を図り、市の産業・雇用分野の基幹計画として位置づける。

3、業務委託期間

業務委託契約を締結した日の翌日から令和8年3月31日まで

4、業務委託内容**（1）ビジョン改訂のための調査・検討（令和6・7年度）****①基礎調査（令和6年度）**

市の現時点における地域特性や産業構造等から産業振興のための課題を整理し、現行ビジョンに関わる経済施策・事業等の進捗状況を客観的に評価したうえで、市民・事業者の実態と意識並びに、現行ビジョンの評価・分析等を行い、市の産業に関する現状を社会経済情勢とともに把握し、考慮すべき将来変化の整理を行った上で、現状の課題及び次期ビジョンの方向性を明確にする。

- 市の地域特性と産業構造、社会経済情勢から産業振興のための課題整理
- 現行ビジョンの評価・分析等を踏まえ、次期ビジョンを比較検討
- 各種産業団体等の調査及び意見の取りまとめ

● アンケート調査結果を踏まえた市の産業の課題整理と意向分析

…アンケート調査（回収率向上の方策を示すこと）

- ・ 対象 市民 地域別年代別（800 人）
 市内商工 事業者 800 事業者
 農業関係者 100 人
 市外事業者 課題整理と意向分析ができる程度
- ・ 調査票案の作成、印刷、発送業務
- ・ 郵送配布、郵送回収（回収督促なし、宛名は市が提供）
- ・ 調査票の集計と分析

● 考慮すべき将来変化の整理・分析

②全体ビジョンの策定支援（令和 6・7 年度）

市が前号に掲げる基礎調査や改定の方角性、現行ビジョンの内容、次期総合計画等を踏まえて策定する次期ビジョンの中心となる全体ビジョンに対し技術的な支援（助言）を行う。

③分野別ビジョン及び分野別基本方針の策定支援（令和 7 年度）

全体ビジョンを達成するための各分野別ビジョン及び分野別基本方針の策定に対し技術的な支援（助言）を行う。

(2) 次期ビジョン素案の策定支援（令和 7 年度）

前述までの各項目を整理した次期ビジョン素案の策定に対し技術的支援（助言）を行い、各種会議等を経て最終的な次期ビジョンのとりまとめを行う。

①白井市第 2 次産業振興ビジョン（仮称）の策定支援

前項のビジョン改定のための調査・検討を踏まえ、国や都道府県の政策、社会等の動向及び展望を調査・分析した上で、白井市産業振興条例や、最上位計画であり計画期間を同じくする白井市総合計画はもちろん、白井市都市マスタープランをはじめとする他の個別基幹計画と整合性を図り、次期ビジョンの案を段階的に策定するための技術的支援（助言）をする。

②次期ビジョン【概要版】の策定支援

次期ビジョン案がまとまった段階で、次期ビジョンの概要版を策定するための技術的支援（助言）をする。

(3) 各種会議等の支援（令和 6・7 年度）

次期ビジョン改定のための調査・検討、ビジョンの改定等にあたっては、白井市産業振興条例で置かれた産業振興ネットワークに諮問し、答申の内容を反映させる。

①産業振興ネットワーク会議

ビジョン内容の評価・検討、並びに、情報の共有化や計画の推進のため、産業振興ネットワークの会議を開催する。受注者は会議にオブザーバーとして出席、必要となる資料作成、必要な助言、議事録等を作成し意見等を整理等会議運営支援を行う。（計 7 回程度）

②各種産業団体等のヒアリング

各種産業団体等から広く意見を聴取し、次期ビジョンに反映させるため、ヒアリングを

実施する。受注者はヒアリングに必要となる資料作成及びヒアリングに参加し、意見等を整理する。

(4) 上記のほか、次期ビジョン策定において必要となる情報の収集、提供及び支援を行う。(令和6・7年度)

(5) スケジュールは別添のとおりとする。

5、成果物（令和7年度）

本業務の成果として、次の各号に掲げる成果物を作成し、白井市市民環境経済部産業振興課まで提出する。

(1) 本編

A4版80頁程度 表紙 両面 カラー刷り 本文 1色刷り（一部カラー刷り）

数量250部

同内容を収録した電子媒体（CD-ROM等）その他計画書に係るもの

(2) 概要版

数量1部、同内容を収録した電子媒体(CD-ROM等) その他概要版に係るもの

(3) アンケート結果報告書

同内容を収録した電子媒体（CD-ROM等）その他アンケート結果報告書等に係るもの

6、特記事項

(1) 受注者の責務

- ①受注者は、受注する業務が行政サービスであることを認識し、法令等を遵守し、業務の意図及び目的を十分に理解のうえ、適切な人員配置を行い、最高の技術を提供するとともに、正確かつ丁寧に実施しなければならない。
- ②受注者は、受注業務の遂行上知り得た秘密その他の情報を業務以外の目的に使用してはならない。受注業務の終了等によりその者が業務を行わなくなった後も同様とする。
- ③受注者は、業務上発生した事故について、被害・加害を問わず責任を持って対応し、受注者において全て解決すること。（損害賠償責任の負担を含む）
- ④受注者は、常に発注者からの連絡を受けることができる体制を整えることとし、発注者から打ち合わせの要請があった場合には、発注者の指定する場所に出向くこと。なお、打ち合わせには、原則、本業務の主担当者または統括責任者が出席すること。
- ⑤受注者は、契約期間中常に国の動向に注視し発注者への情報提供を行うとともに、その結果本業務の内容に変更が必要となる場合には、発注者と協議のうえ、方向性を決定すること。
- ⑥受注者は、本業務を完了した時は、速やかに発注者に報告するものとし、完了検査を受けるものとする。
- ⑦受注者は、自らの責に帰すべき理由による成果品の不良が発見された場合は、速やかに訂正又は補足その他の処置を執るものとする。
- ⑧受注者は、過半を超えて業務を他の事業者にも再委託しないこと。業務の一部を第三者に

再委託しようとするときは、事前に発注者の承認を得なければならない。

- ⑨受注者は、業務の一部を第三者に再委託した場合、再委託先に対し、本仕様書に定める受注者の義務と同様の義務を負わせるとともに、発注者に対して、再委託先のすべての行為及びその結果に対して責任を負うものとする。
- ⑩契約書に定めのない事項又は疑義の生じた事項については、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。また、明記されていない事項にあっても、当然認められる事項については、発注者の指示に基づき処理すること。
- ⑪本業務における経緯、資料等はすべて明確にしておかなくてはならない。また、業務の進捗状況について、発注者に適宜報告を行うこと。
- ⑫発注者の経済分野における部門計画等との整合性や国や県の経済成長戦略の方向性等、直近の経済社会動向、その他調査結果等を考慮すること。

(2) その他

- ①委託業務の成果品に係る一切の権利は、発注者に帰属するものとする。